

3

資源を持続可能に活用する 循環型社会の実現

関連する主なSDGs



ごみの一番少ないまちを目指しています！

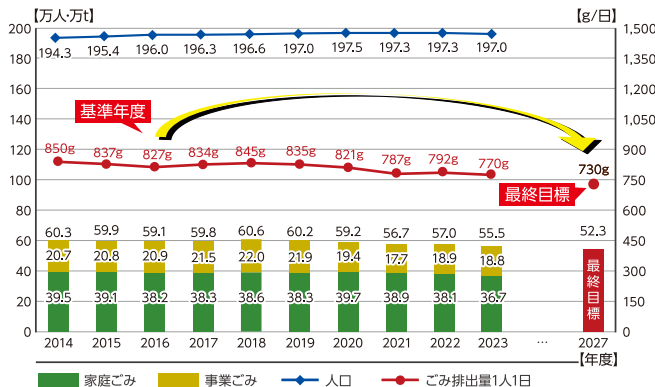
札幌市は、これまで、「びん・缶・ペットボトル」や「雑がみ」、「容器包装プラスチック」などの分別収集の推進や、家庭ごみの有料化などにより、市民・企業の皆さんとともにごみ減量・リサイクルに取り組んできました。

その結果、札幌市が処理する「ごみ排出量」*は減少し、2022年度は20ある政令市で4番目にごみの少ないまちになっています。引き続き、ごみの一番少ないまちを目指して、2027年度までに1人1日当たり100g減量することを目標に、リデュース・リユースの「2R」を中心とした取組を進めます。

*ごみ排出量…家庭ごみと事業ごみ(資源物を含む)の総量

■ごみ排出量の推移と目標

2023年度は基準年度から3.6万t減少しました。

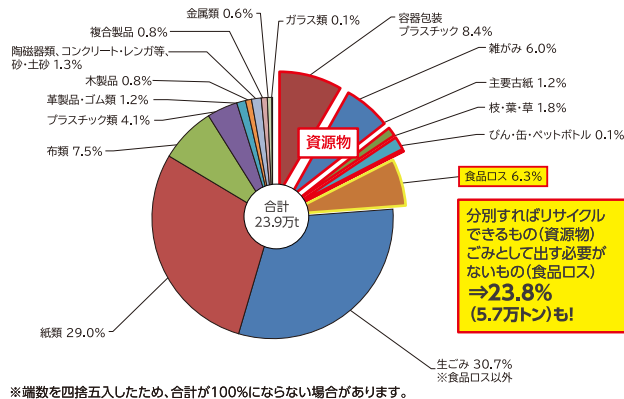


■3R…ごみを減らすための環境行動を表す 3つの英語の頭文字をとったもの



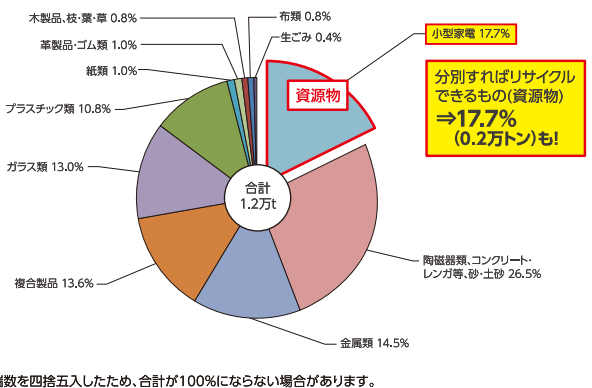
燃やせるごみの中には 資源物が約4.2万トン、食品ロスが約1.5万トンも！

■家庭から出る燃やせるごみの組成



燃やせないごみの中には 小型家電が約2千トンも！

■家庭から出る燃やせないごみの組成



札幌市のごみ減量・リサイクル推進活動

- 市のホームページやパンフレット等を通じて、食品ロス削減や使い捨てプラスチックの使用削減などを呼びかけています。
- 市民が資源物を持ち込める回収拠点の整備を行っています。
- 町内会などの住民団体が自主的に資源物を集めて回収業者に引き渡す「集団資源回収」を促進するため、実施団体や回収業者に奨励金を交付しています。

私たちに
できるコト

- 使いきり、食べきりで食品ロスを減らそう! (リデュース)
- まだ使える不要品はリユースショップやフリーマーケットなどを活用して、他の人に使ってもらおう! (リユース)
- 雑がみや容器包装プラスチックなどの資源物を正しく分別しよう! (リサイクル)

関連する主なSDGs



生物多様性さっぽろビジョン、さっぽろヒグマ基本計画 2023

私たちの暮らしは食糧や水の供給、気候の安定など、自然から得られる恵み（生態系サービス）によって支えられていますが、現在、人間による消費活動や事業活動などがもたらす影響によって世界中で自然（生物多様性）が損なわれています。

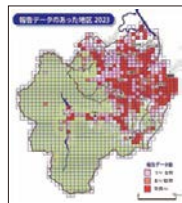
札幌市では、「生物多様性さっぽろビジョン」や「さっぽろヒグマ基本計画 2023」に基づき、自然環境の保全や生物多様性に配慮したライフスタイルの推進に向けて、市民等に対する普及啓発や希少種・外来種対策、ヒグマ、エゾシカ等の野生鳥獣への対策など、体系的・総合的に施策を推進しています。



動植物データの収集

■さっぽろ生き物さがし2023

生き物の生息、生育状況の把握と生物多様性に対する理解の促進を目的に、市民参加型の生き物調査を行いました。



■令和5年度自然環境調査

市内の生物多様性の現況や変化の傾向を把握するために、これまで行った調査結果のとりまとめを行い、次年度以降の計画を立てました。



■協働型生き物調査

市内の活動団体等による生き物観察会や調査で得られた動植物データを札幌市の動植物データベースに登録し、活用を図っています。



企業やNPO等との連携による取組

■生物多様性さっぽろ応援宣言

生物多様性の保全に積極的に取り組んでいる企業・団体を「生物多様性さっぽろ応援宣言企業・団体」として登録し、札幌市がその取組を発信しています。



■生物多様性さっぽろ活動拠点ネットワーク

市内の環境関連活動拠点19施設のホームページを巡るオンラインクイズラリーを実施し、生物多様性の理解促進を図っています。



■外来種対策

外来生物法に基づき、アライグマの捕獲やオオハングソンソウの防除を実施するとともに、市民団体や大学等との連携により、アズマヒキガエルやウチダザリガニ等への対策にも取り組んでいます。



野生鳥獣(ヒグマ、エゾシカ等)への対応

■ヒグマへの対応

- ・人の生活圏へのヒグマ侵入抑制策
家庭菜園をはじめとした電気柵の普及促進等による誘引物対策強化のほか、ヒグマが利用し得る緑地の管理やICT等を活用しヒグマを街に近づけないような対策を推進しています。
- ・市民の安全を第一とした出没対応
関係機関と連携しヒグマ出没時の体制を強化するとともに、市民への的確かつ迅速な情報発信を行っています。
- ・市民の意識醸成
ヒグマの生態や札幌市のヒグマ対策を市民が知り、行動に移すきっかけとなるような取組を行っています。



■エゾシカへの対応

市街地に出没するエゾシカについては、地域住民の安全確保を図るため、関係機関等と連携し、見守りや追い払い、捕獲等の対応を行っています。



私たちに
できるコト

- 身近な自然環境で生き物をさがしてみよう！
- 外来種とその問題点について調べてみよう！
- 野生動物にエサをあげないようにしよう！

関連する主なSDGs



環境教育・環境学習

■人材派遣事業

学校現場の環境教育や市民等の自主的な学習を支援するため、市が委嘱した環境保全アドバイザーや環境教育リーダーを派遣しています。



■エコライフレポート

夏休みと冬休みの前に全市立小中学生にエコライフレポートを配布し、休み中のエコ行動を促しています。取り組んだ結果は、学校ごとに集計し、その成果をCO₂排出量に換算して、各学校へフィードバックしています。



■さっぽろこども環境コンテスト

小中学生が、日頃、学校や地域で取り組んでいる環境保全活動について発表・表彰する取組です。令和5年度はエルプラザ公共4施設において、4年ぶりに会場でのステージ発表を実施し、参加9団体が発表しました。また、当日の児童・生徒の引率が難しい学校等に配慮し、発表の様子を事前収録し、当日会場で公開するという試みを行いました。



■環境副教材

環境保全について小学生が総合的に学習できる副教材を作成しています。毎年必要な改定を行った上、札幌市内の小学校(新1・3・5年生)への配布により活用されています。



持続可能な未来に向けた人材育成

■さっぽろ気候変動タウンミーティング



気候変動をはじめとする社会課題について話し合ったり、専門家からの学びを得たりしながら参加者同士がつながることができるようなワークショップを開催しました。

■環境教育・子どもワークショップ

子どもたちが環境保全を意識し、自発的な行動を起こすためのきっかけづくりとして、市内児童会館等に通う小学生が参加し、オンラインで発表・交流を行うワークショップを開催しました。



また、事前研修でスキルを磨いたユースが各児童会館に赴き、子どもたちの学びをサポートしました。

世界冬の都市市長会

世界冬の都市市長会は、積雪寒冷地にある世界の都市が集まり、共通の都市課題を話し合うことを目的に昭和56年に札幌市が提唱し設立しました。その後、昭和57年から2年に一度、市長会議が開催され、環境保全関係の議題を含め、様々なテーマについて話し合っています。



平成26年に韓国・華川郡で開催した第16回会議以降、環境保全に関する行動目標の取組を継続しています。次回の第20回会議においてもその取組の報告を行う予定としています。

また、札幌で開催した第17回会議では、地球環境に配慮した持続可能な社会づくりについて考えるため、国連開発計画駐日代表によるSDGsの紹介や燃料電池自動車の展示試乗会を開催しました。

環境広場さっぽろ

事業者や市民団体、行政機関などの各主体による環境保全の取組・活動を発信し、子どもを主な対象に環境教育の場を提供する総合環境イベント「環境広場さっぽろ」を毎年開催しています。

令和5年度は、4月15日(土)と16日(日)に開催された「G7札幌 気候・エネルギー・環境大臣会合」を記念し、同会合実行委員会主催による「環境広場ほっかいどう2023」として、会合同日に大和ハウス プレミストドーム(札幌ドーム)で開催しました。

札幌市では、気候変動対策やごみの減量・リサイクル、自然環境・生物多様性の保全に関する取組が学べるブースを展開し、断熱ハウスの工作や石けんづくりなどの体験教室及びクイズラリー等を実施し、来場した子どもたちは楽しみながら環境について学んでいました。



私たちに
できること

- 家庭や地域で環境保全について話し合おう!
- 環境に関するイベントや講演会、施設見学などに参加してみよう!
- 日本や世界で起きている環境問題の解決に向け、できることを考えてみよう!
- 札幌の取組を身近な人たちに発信しよう!

各ページに関するお問い合わせ先

1

健康で安全な環境の中で生活できる都市の実現

大気環境のモニタリング	環境局環境都市推進部環境対策課	TEL:011-211-2882
水環境のモニタリング	環境局環境都市推進部環境対策課	TEL:011-211-2882
水環境の保全活動について	環境局環境都市推進部環境対策課	TEL:011-211-2882
気候変動に関する出前講座について	環境局環境都市推進部環境政策課	TEL:011-211-2877
防災に関する出前講座について	危機管理局危機管理部危機管理課	TEL:011-211-3062

2

積雪寒冷地に適した低炭素社会の実現

温室効果ガス排出量について	環境局環境都市推進部環境政策課	TEL:011-211-2877
再生可能エネルギーの導入促進について	環境局環境都市推進部環境エネルギー課	TEL:011-211-2872
次世代自動車の導入促進について	環境局環境都市推進部環境政策課	TEL:011-211-2877
公共交通の利用促進について	まちづくり政策局総合交通計画部都市交通課	TEL:011-211-2492
脱炭素型ライフスタイルの促進について	環境局環境都市推進部環境政策課	TEL:011-211-2877

3

資源を持続可能に活用する循環型社会の実現

家庭ごみの量・割合について	環境局環境事業部循環型社会推進課	TEL:011-211-2912
家庭ごみの減量・リサイクルについて	環境局環境事業部循環型社会推進課	TEL:011-211-2928
	リサイクルプラザ宮の沢	TEL:011-671-4153
	リユースプラザ	TEL:011-375-1133

4

都市と自然が調和した自然共生社会の実現

生物多様性の保全について	環境局環境都市推進部環境共生担当課	TEL:011-211-2879
野生鳥獣への対応について	環境局環境都市推進部環境共生担当課	TEL:011-211-2879

5

環境施策の横断的・総合的な取組の推進

環境教育・環境学習について	環境局環境都市推進部環境政策課	TEL:011-211-2877
環境広場さっぽろについて	環境局環境都市推進部環境政策課	TEL:011-211-2877
持続可能な未来に向けた人材育成	環境局環境都市推進部環境政策課	TEL:011-211-2877
世界冬の都市市長会について	総務局国際部交流担当課	TEL:011-211-2032

詳細は「令和6年度版
札幌市環境白書」を
ご覧ください。

札幌市役所本庁舎2階市政刊行物
コーナー(011-211-2135)で
販売(1,540円)しています。

また、ホームページからも閲覧できます。
https://www.city.sapporo.jp/kankyo/kankyo_hakusyo/



■関連ホームページ

環境保全のページ
<https://www.city.sapporo.jp/kankyo/>



ごみのページ
<https://www.city.sapporo.jp/seiso/>



公園・みどりのページ
<https://www.city.sapporo.jp/ryokuka/>



円山動物園
<https://www.city.sapporo.jp/zoo/>



リサイクルプラザ宮の沢
<http://www.sapporo530.or.jp/>



世界冬の都市市長会のページ
<https://www.cam.org/>



環境プラザ
<https://www.kankyo.sl-plaza.jp/>



■このパンフレットに関するお問い合わせ

編集・発行

札幌市環境局環境都市推進部環境政策課

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 TEL:011-211-2877 FAX:011-218-5108



さっぽろ市
02-J02-24-2463
R6-2-1587

SAPPORO



この冊子は、植物油インクを使用しています。